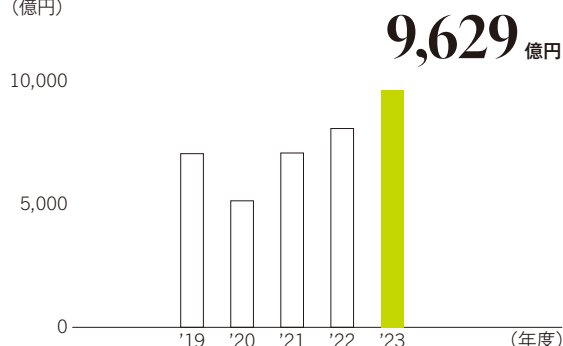


財務ハイライト

親会社株主に帰属する当期純利益

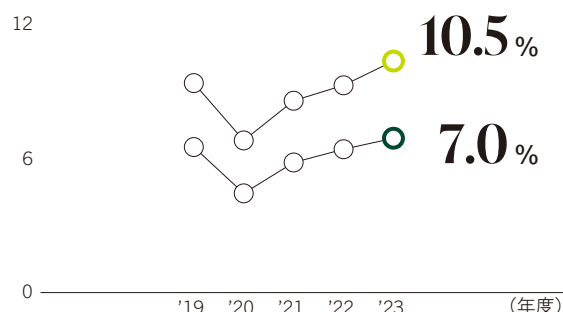
(億円)



円安や米国金利上昇等の良好な業務環境に加え、各事業部門のビジネスが堅調に推移し、さらに、政策保有株式の売却加速により株式等損益が増益となったこと等により過去最高益を更新しました。

資本効率

(%) ● ROCE1 ● 東証基準ROE



資本効率・採算性を重視した業務運営の下、親会社株主に帰属する当期純利益が増益し、ROCE1／東証基準ROEは改善しました。

経費率

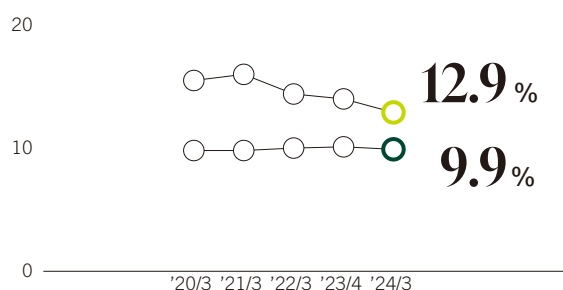
(%)



円安やインフレの影響、国内の売上連動経費の増加等により、前年比で経費は増加した一方で、連結業務粗利益が過去最高益を計上したことにより、経費率は前年比で低下しました。

普通株式等Tier1比率(CET1比率)

(%) ● 普通株式等Tier1比率 ● 財務目標ベース*

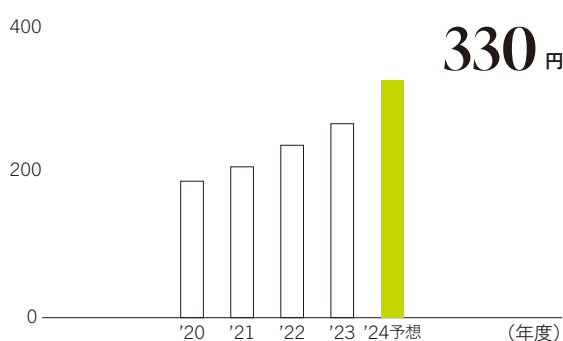


2024年3月末からバーゼルⅢ最終化に向けた段階的の適用が開始し、リスクアセットが増加したことに伴いCET1比率は低下しましたが、所要水準8%を引き続き大きく上回っています。財務目標ベースのCET1比率は9.9%と、ターゲットである10%程度で推移し、健全性を維持しています。

*バーゼルⅢ最終化、その他有価証券評価差額金を除く

普通株式1株当たり配当金

(円)



配当性向40%を維持し、ボトムライン成長を通じて増配を実現するという、中期経営計画の還元方針に沿って、2024年度の配当予想は、60円増配の330円としました。

外部格付 (2024年6月末現在)

	持株会社		三井住友銀行	
	長期	短期	長期	短期
Moody's	A1	P-1	A1	P-1
S&P	A-	—	A	A-1
Fitch	A-	F1	A	F1
格付投資情報センター (R&I)	AA-	—	AA	a-1+
日本格付研究所 (JCR)	AA	—	AA	J-1+

非財務ハイライト

環境

サステナブル
ファイナンス取組額



目標 (2020~2029年度)

50 兆円

2023年度実績

24 兆円

DE&I・人権

エンゲージメント
スコア



目標

70 以上維持

2023年度実績

72

貧困・格差

マイクロファイナンス
提供者数



目標 (2025年度)

+80 万人
(2022年度比)

2023年度実績

+15.3 万人

少子高齢化

AM・外貨残高



目標 (2025年度)

18 兆円

2023年度実績

17 兆円

日本の再成長

スタートアップ向けの
投融資額



目標 (2023~2025年度)

1,350 億円

2023年度実績

792 億円